

平成19年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

平成20年7月  
独立行政法人家畜改良センター

1. 随意契約見直し計画と平成19年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

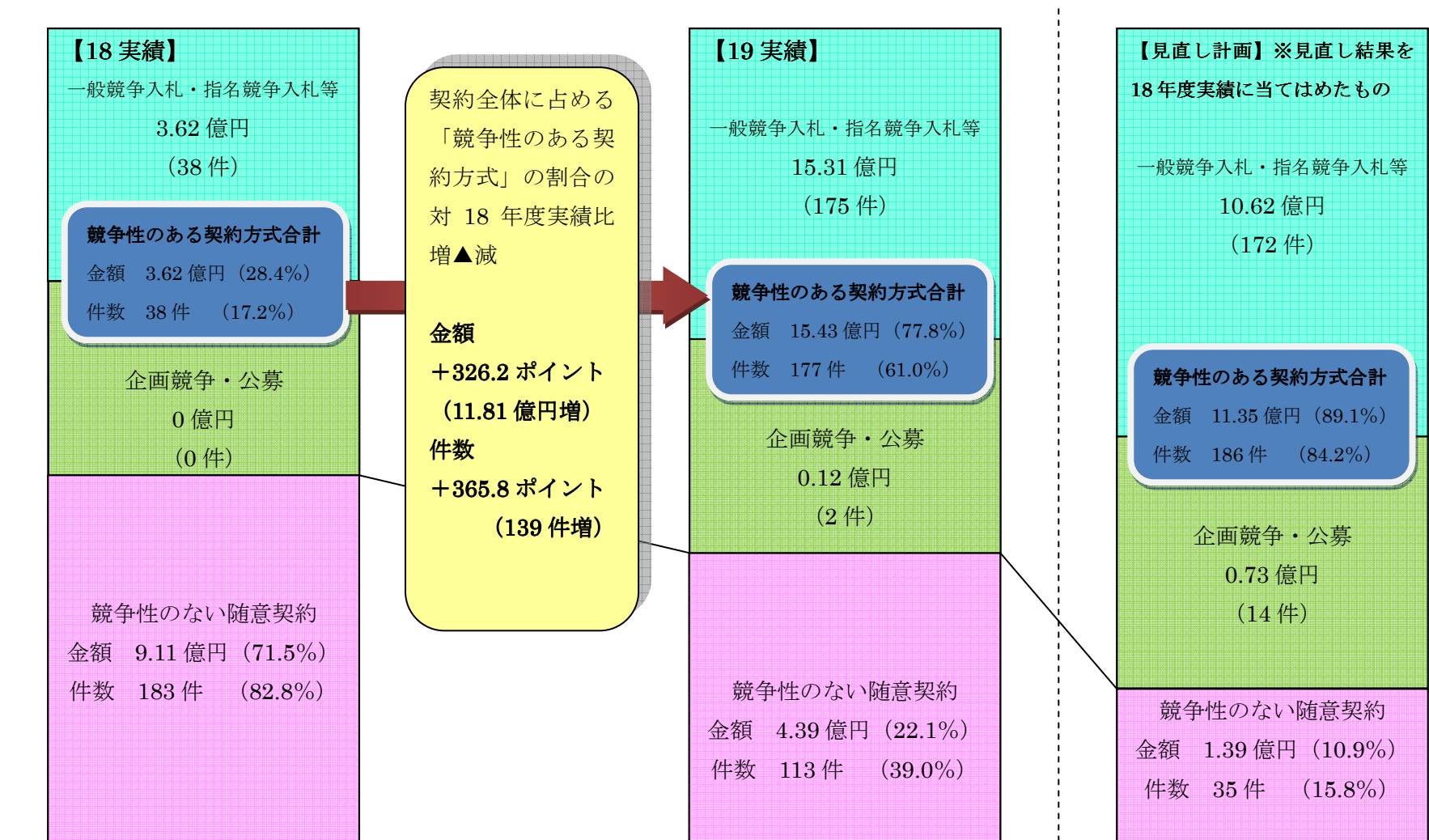
	平成18年度		平成19年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(17.2%) 38	(28.4%) 3.62	(60.3%) 175	(77.2%) 15.31	(360.5%) 137	(322.9%) 11.69	(77.8%) 172	(83.4%) 10.62
企画競争・公募	(0.0%) 0	(0.0%) 0	(0.7%) 2	(0.6%) 0.12	(—%) 2	(—%) 0.12	(6.3%) 14	(5.7%) 0.73
競争性のある契約 (小計)	(17.2%) 38	(28.4%) 3.62	(61.0%) 177	(77.8%) 15.43	(365.8%) 139	(326.2%) 11.81	(84.2%) 186	(89.1%) 11.35
競争性のない随意契約	(82.8%) 183	(71.5%) 9.11	(39.0%) 113	(22.1%) 4.39	(△38.3%) △70	(△51.8%) △4.72	(15.8%) 35	(10.9%) 1.39
合計	(100%) 221	(100%) 12.74	(100%) 290	(100%) 19.83	(31.2%) 69	(55.7%) 7.09	(100%) 221	(100%) 12.74

(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の( )書きは、平成19年度の対前年度伸率である。

(注3) 不落・不調の随意契約は、平成18年度は「競争性のない随意契約」に、平成19年度は「競争入札等」に整理している。

(参考) 図表 随意契約見直し計画と平成 19 年度に締結した契約の状況



(注) 不落・不調の随意契約は、平成 18 年度は「競争性のない随意契約」に、平成 19 年度は「競争入札等」に整理している。

2. 平成19年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

① 一般競争入札へ移行

- (ア) 肥料・飼料の購入契約 1. 3億円
- (イ) 実験機器・畜産用機器等の購入契約 0. 4億円
- (ウ) 作業機等のリース契約 0. 1億円

3. (参考) 契約形態別応札者数 (平成19年度)

契約形態 応札者数	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2者以上	114	82%	16	100%	1	100%	0	0%
1者以下	25	18%	0	0%	0	0%	1	100%
合計	139	100%	16	100%	1	100%	1	100%